



明峰中 小瀬高 中高一貫だより



明峰中学校と小瀬高校は、連携型中高一貫校として新たな中高連携を模索し、推進することを通して、「地域の中で歩み、地域に貢献できる生徒」の育成に励んでいます。

教育講演会【Webサイト茨城王（イバラキング）開設者】

おもしろ茨城再発見！

12月7日（木）、明峰中・小瀬高の全校生徒を対象に、連携型中高一貫教育講演会を開催しました。

今回は、講師としてWebサイト茨城王（イバラキング）開設者兼イバラッパーの青木智也さんをお招きしました。

講演では、地域の魅力のを見つけ方やWebサイト茨城王（イバラキング）を開設するまでの経緯についてお話していただきました。魅力度1位と最下位は表裏一体であることや地域の方言など茨城の特色について、たくさんのスライドを用いて説明していただきました。リフレーミングの視点から具体的な例を挙げてお話しいただいたことで、会場の中高生も納得していました。また、Webサイト茨城王（イバラキング）を開設するまでの経緯についてお話いただきました。大学時代には「訛っているね」と言われたことや茨城県は「いばらぎけん」と表記されていることに疑問をもち、茨城弁を『素朴で温かい地元の文化』『「面白いもの」として広めていく』ことが茨城王（イバラキング）としての活動の原動力であることにも触れていただきました。使い慣れ、聞き慣れている（？）茨城弁をたくさん紹介していただくと、今の中高生にとっては……。先生方にとっては“うん、うん”講演会のはじめに紹介された“いやどうも”どんなときでも使えるユーティリティな茨城弁ですね。

講演の最後には、イバラッパーとしての活動もご紹介いただきました。小瀬高2年生の鈴木歩夢さんにも飛び入りで参加してもらいました。文化祭でも披露したボイスパーカッション。青木さんとのコラボ。素敵でしたね。



ふれあい花壇整備

「来春」に向けて

11月下旬から12月中旬にかけて、連携型中高一貫教育の一環として、「ふれあい花壇」の整備を行いました。

6月下旬に植えたサルビアを抜き取り、学校技術員の皆さんがふかふかに整備して下さった花壇に、ビオラの苗を植えました。

厳しい寒さに耐え、来年の春に美しい花を咲かせてくれるように、みんなで心を込めて植えることができました。

明峰中学校整備委員と小瀬高校JRC部員の皆さん、ありがとうございました。

